

# 当面する諸案件を報告

## 大網白里市議会第3回定例会 市長事務報告

9月4日から30日まで、市議会第3回定例会が開催されました。開会日には、市長から事務報告がありましたので、概要を掲載します。なお、可決議案等は広報11月号でお知らせします。

### 財政

平成24年度の決算は、各会計とも黒字の決算となっております。

また、財政健全化法に基づき公表している「健全化判断比率」・「資金不足比率」いずれも健全化基準の範囲内であり、本市の財政は健全な状態にあると考えています。

依然、地方を取り巻く現状は、厳しい財政状況が続くものと推測されますが、本年度の歳入見通しや財政運営について、国の補正予算や関連施策への今後の影響など、政策の動向には十分注視していく必要があると考えます。

### 管財

未利用のため遊休化していた土地2筆を公募売却しました。また、庁舎敷地内の別館庁舎を今年7月に解体撤去し、跡地を駐車場として整備しました。

今後も市有財産の有効活用に努めます。

### 防災

去る7月12日に「応援物資、資機材の提供及び応急・復旧に必要な職員の派遣に関する災害時応援協定」を茨城県北

茨城市および北茨城市に一般廃棄物を搬入している自治体等で構成する「廃棄物と環境を考える協議会」に加盟している関東近県の64自治体と締結しました。

このたびの協定は、より広域であるというメリットを活かし、大規模災害が発生した場合の支援体制の強化を図るものです。

### 国民健康保険

生活習慣病予防を目的とし、被保険者を対象に実施している特定健康診査の集団検診を、本年も6月から8月にかけて実施しました。受診者数は3,779人で受診率は33.7%でした。なお、今年度から大網病院で個別検診を開始しており、現在、月10人程度の方が受診されています。

また、8月1日の保険証の斉更新の際に、ジェネリック医薬品希望カードの配付を行い、医療費の抑制に努めています。

### 住民協働

平成26年度住民協働事業に向けての説明会を去る7月7日に実施し、8月末まで募集を行いました。

今後については、昨年同様応募団体のプレゼンテーショ

### 社会福祉

山武域内の障害福祉関係機関を構成員とする、山武圏域自立支援協議会で検討してきた災害時における福祉避難所について協議が整い、山武郡市3市3町と4法人10事業所との間で、8月1日に設置運営のための協定を締結しました。

今後は、現在見直しをしている地域防災計画と、この取り組みとを連携しながら、障害のある方への避難所での支援の充実、強化に努めます。

### 児童福祉

ひとり親世帯を対象とする児童扶養手当は、8月が年に一度の現況届の手続き期間にあたることから、対象者の約370人について所得や世帯員の状況など必要事項の確認を踏まえたうえで、引き続き適正な支給を図ります。

災害等の緊急時においても円滑な対応行動ができるよう、保護者へのメール一斉送信システムを公立保育所に導入し、平成25年8月から本格運用を開始したことから、本システ

### 介護保険

次期計画となる第6期介護保険事業計画策定の準備として、地域の課題や高齢者のニーズの確かな把握を目的とする「日常生活圏域ニーズ調査」に係る調査票例が、去る7月29日に厚生労働省から提示されました。

これを受けて、本市でも、次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けて、今後、ニーズ調査を含めたアンケート調査を実施します。

### 予防接種

妊婦の風しん感染および「先天性風しん症候群」の出生を予防するため、風しん予防接種費用の助成を実施しています。8月末現在で39人の実績となっております。

### 観光

今年も7月1日に海開きを行い、8月31日までの62日間をはじめ2カ所に海水浴場を開設しました。期間中は、夏期観光安全対策本部を設置し、関係機関並びに諸団体と協力して、人命を最優先とした安全対策に万全を期した結果、

水難等死亡事故ゼロを達成できました。

今年も、好天にも恵まれ約12万人の来遊客が白里中央海水浴場等に訪れました。

併せて、海水浴場の開設期間中に「白里中央海水浴場津波避難訓練」を実施しました。当日は、海水浴場の来遊者、約100人に参加していただき、海水浴客の迅速な避難、誘導等の訓練を行いました。

### 産業文化祭

これまで大網白里アリーナで開催していた産業文化祭「産業の部」は、会場整備等の関係から本年より南飯塚の運動広場に会場の変更を行い、10月19日に開催予定です。

また「文化の部」についても、これまで中央公民館で開催していた作品展示は、改修工事の関係から、会場を保健文化センター3階ホールに変更して、11月9日・10日に開催予定です。

### スマートインターチェンジ

圏央道に計画しています(仮称)大網白里スマートインターチェンジについては、本年6月11日に国土交通省か

水難等死亡事故ゼロを達成できました。

今年も、好天にも恵まれ約12万人の来遊客が白里中央海水浴場等に訪れました。

併せて、海水浴場の開設期間中に「白里中央海水浴場津波避難訓練」を実施しました。当日は、海水浴場の来遊者、約100人に参加していただき、海水浴客の迅速な避難、誘導等の訓練を行いました。

今年で15回目を迎えた「なつまつり」は、市制施行記念の冠事業として「浜まつり」と名称を変え、8月10日に開催されました。千葉テレビとのイベントや砂やま遊び、伝統のぼさま踊り、迫力あるよさこいソーラン、そして、最後の打ち上げ花火まで、無事予定通り行われ、約1万5千人の来遊客でにぎわいました。

### 都市整備

両総用水の上部の緑道工事は、昨年度切り下げを行った都市計画道路3・4・9号線から2級河川小中川までの区間について現在、工事着手前の

契約の手続きを行っております。また、市の発展と成熟したまちづくりを目指し、都市計画道路の見直し方針の策定作業を進めます。

### 下水道

公共下水道の浄化センター改築更新事業の進捗状況は、昨年度から実施している、最初沈殿池の機械・電気設備、中央監視制御室の計装設備の機器製作がほぼ完成しました。今後、各機器の据え付けを行うとともに汚泥処理施設の機械・電気設備工事を進めます。

また、汚水・面整備事業は、富田地区約0.4ha、上貝塚地区約0.2haの汚水管布設工事を発注し、生活環境の改善のため

### 小中学校施設耐震改修

平成24・25年の2カ年継続事業として進めていた白里小学校旧校舎改築工事は、7月末日に完了し、夏休み期間中に引越作業を行いました。

また、大網中学校屋内運動場および白里中学校校舎改築工事は、現在、仮設工事等の準備作業を行っています。学校敷地内の工事であることから安全対策に十分配慮しながら、年度内の完成に向け取り組みます。

### 社会教育施設整備

中央公民館大規模改修工事は、8月から工事に着手したところですが、工事期間中の市役所や保健文化センター利用者等への安全確保に努め、年度内の完成に向け取り組みます。

## 住宅用太陽光発電システム設置補助金の予算額を増額

市では、住宅用太陽光発電システムを設置された方に対して、設置費用の一部を補助しています。このたび、再生可能エネルギーのさらなる普及促進を図るため、補助金の予算額を増額し、補助予定基数を80基から99基に増加しました。

- ▶受付期間＝平成26年3月14日(金)まで
- ※予算額に達し次第締め切ります
- ▶補助金額＝1キロワットあたり2万円(上限7万円)
- ▶対象
  - ①一定の要件を満たした発電システムを設置した住宅(本市内の区域内の住宅であって、居住部分の面積が2分の1以上である併用住宅を含み、賃貸住宅・集合住宅を除く)に自ら居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方
  - ②発電システムにより発電した電力を供給するための契約を電力会社との間で締結し、当該契約で定めた電力の供給を開始する日が平成25年4月1日以降であること
- ※そのほかにも要件がありますので、必ず申請前にご確認ください
- ▶申請方法＝太陽光発電システム設置後または太陽光発電システムが設置された住宅の購入後、所定の交付申請書に必要事項を記載のうえ、添付書類と併せて申請してください。(郵送不可)
- 詳しくは問い合わせください。